

市川市議会では毎年2月、6月、9月、12月に定例会を開きます。市議会だよりは5月、8月、11月、翌年2月に各定例会号を発行（新聞折り込み）し、審議内容をお知らせしています。



いちかわ

市議会だより

2024年(令和6年)第262号

1月1日(祝)

発行 市川市議会
編集 議会運営委員会
市川市八幡 1-1-1 ☎ 334-1111
<https://www.city.ichikawa.lg.jp/cou01/1541000002.html>



1934 市制施行 その翌年に完成した市庁舎



1959 建て替え後の庁舎（旧第一庁舎）に置かれた議場



1979 旧第三庁舎に移転した議場

90 2024年、市川市議会は 周年を迎えます。

The 90th Anniversary of ICHIKAWA City Council since 1934



2017 仮本庁舎（現在の第2庁舎）に移転した議場



2020 現在の議場

市議会議場の変遷

1934年11月に市川市が誕生し、12月に第1回市会が招集されました。その翌年に市庁舎が完成しました。1959年に庁舎を建て替え、議場は議場棟に置かれました。1979年に旧第一庁舎の東側に旧第三庁舎が完成し、それに伴い議場も移転しました。庁舎の老朽化などから新庁舎建設を進め、2017年に仮本庁舎（現在の第2庁舎）が完成し、議場も移転しました。2020年には現在の第1庁舎が完成し、その6階に議場が移され、現在に至っています。

◇新年のごあいさつ◇

市議会議長 稲葉 健二

明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、夢多き新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より、本市議会の運営並びに活動に對しまして格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、市政及び市民生活に多大な影響を及ぼした新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが、昨年の5月8日から季節性インフルエンザと同様の「5類感染症」へと移行をしました。それに伴い、未だ予断は許さない状況ではありますが、移行後は徐々に以前のような生活環境に戻りつつあり、また、中止していたイベントも市内各所で再開されるようになりました。

昨年8月に、夏の風物詩である「第39回市川市民納涼花火大会」が、江戸川河川敷で4年振りに開催され、夏の夜空を美しい花火が彩りました。また、10月に「行徳まつり2023」が、11月には姉妹都市であるカーデナ市公式訪問団を迎え「第48回いちかわ市民まつり」が盛大に開催されるなど、多くの皆様に楽しんでいただけたイベントが開催できる喜びを心より実感いたしました。

さて、本年11月3日には、本市は市制施行90周年の節目を迎えます。1月1日の「第74回市川市民元旦マラソン大会」を皮切りに、記念事業として多くの皆様に楽しんでいただける様々なイベントの開催が予定されております。また、市議会としても市制施行90周年にちなんで、市議会をより身近な存在と感じていただける機会を持ちたいと考えております。

現在、市政を取り巻く課題は、福祉、教育、環境、経済など多岐に渡っております。それらを解決するため、私たち42名の議員は、日々一つ一つの課題に真摯に取り組んでいます。このような中で、昨年9月には、新たに「議会改革特別委員会」を設置しました。本委員会において、これからの議会の方向性や議会運営に関する諸課題を議論し、解決を図ってまいりたいと考えております。今後も、市民のための議会として邁進してまいりますので、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして幸多き年になりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

市議会副議長 つちや正順

謹んで新春のお慶びを申し上げます。また、日頃より市議会の運営と諸活動に對しご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、これまで市川市議会では、学校給食費の無償化や第二子以降の保育料の無償化など、市川市独自の大胆な子ども子育て政策を議決、承認してまいりました。子どもの貧困という課題に加えて、依然として続く物価高騰の中で、子育てに奮闘する保護者の方々、子どもたち自身への支援は急務です。また、高齢の方々の暮らしについても、本市では75歳以上の方々が特に移動に困難を抱えているケースが増加しており、その外出移動支援事業として「チケット75」を議決、承認いたしました。

今こそ、子どもからお年寄り、多様な市民の暮らしを守りぬく時であり、市議会全体としてその役割を果たしていく決意をする次第です。今後も、市民の皆様が信頼していただける議会運営に努めてまいります。

結びに、今年一年、市民の皆様のご健康とご活躍を心から祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。

議員42人

年頭にあたったての抱負

(掲載は議席順、年齢は一月一日現在)



門田直人(68) れいわ新選組



謹賀新年。今年は市制施行90周年。明治時代当初から市政が始まった1930年代にかけ、昨年放映されたテレビドラマで好評だった植物分類学者の牧野富太郎は、市内の真間、国府台、じゅん菜池に何度も来訪し、植物採集しています。牧野にも注目された緑多い市川を守っていきましょう。

丸金ゆきこ(53) チームいちかわ



明けましておめでとうございます。PTAや地域活動の経験を活かし、子どもをめぐめる環境の整備、防災・減災対策や救命に関する取り組み強化、スポーツを楽しむ環境の推進など、引き続き身近な存在として皆さまとスクラムを組んで、住みやすい市川市を創るために尽力して参ります。

野口じゅん(47) チームいちかわ



明けましておめでとうございます。新人の議員として慣れないことも多いですが、たくさんの方の学び吸収して、市川市政を誰にでもわかりやすく関心の持てる、期待の市政にしていきたいです。そして誰でも自分らしく暮らせる街「市川」を目指します。

富家 薫(59) チームいちかわ



明けましておめでとうございます。互いの違いを認め合い、思いやり、違いを活かす知恵を持ち寄って、生きがいを持って日々を過ごせる市川でありますよう、また市川塩浜三番瀬の海が日本で誇れる海になるよう日々精進、邁進していきます。市川が笑顔でいっぱいになりますように！

沢田あきひと(52) 市川維新の会



皆さま、明けましておめでとうございます。市民一人ひとりとつてより良い市川市を目指し、市川市がより一層、跳躍することができまますよう働いて参ります。昨年は大変ありがとうございました。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

太田丈之(55) 参政党



本市では昨年、例年より沢山の方が亡くなられ、救急車の出動回数も約2万9千件と昨年より2千件増、何れも過去最高を更新しました。大問題です、何故原因でしょうか？参政党は皆様の命と生活を守るため、本年もテレビ、新聞が伝えない情報をしっかりと皆様へお伝えして参ります。

小山田なおと(48) 公明党



謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年コロナ禍が明けて、街の賑わいも戻りつつある一方で、物価高騰の波が市民生活を襲いました。また不安定な世界情勢など環境変化への迅速な対応が求められています。本年も「小さな声を聴く力」を第一に、市民の暮らしを守り抜いて参ります。

ほとだゆうな(37) 創生市川



あけましておめでとうございます。市民の皆様にとって素晴らしい一年になりますこと、お祈り申し上げます。本年も、子どもたちの安全とより良い教育環境の整備をはじめ、あらゆる問題に対応して参る所存です。だいすきな市川のために、全身全霊で努力を積み重ねて参ります。

国松ひろき(37) 創生市川



新春のお慶びを申し上げます。クリーンセンターや斎場の建替え、北千葉道路や新湾岸道路の課題、(仮称)押切渡橋の建設など大きな問題はもちろん、市民生活に直結する下水道の普及率の対応など公約の実現や、市民からの声を本市に届け、数多くある課題の解決に取り組んで参ります。

やなぎ美智子(74) 日本共産党



新年おめでとうございます。昨年は全国で新型コロナウイルス、インフルエンザ、プール熱などのウイルス感染症が流行し、日本でも世界でも大規模災害が多発しています。市民のいのちと生活を守るため、政治的立場の違いを超え、科学的根拠に基づく対策を講じていくために、力を尽くします。

川畑いつこ(56) 公明党



新春のお慶びを申し上げます。昨年の物価高騰は、あらゆる形で影響を与え、その中で公明党は市長に335項目の予算要望書を提出しました。本年も皆様のお声を市政に届け、笑顔あふれる市川にするため、点滴穿石の精神で取り組んで参ります。皆様の健康とご多幸をお祈りいたします。

とくたけ純平(40) 日本共産党



明けましておめでとうございます。物価高騰や円安などもあり、昨年もいっそうの格差拡大を感じました。誰もが安心して気持ちよく新春を迎えられるよう、生活困窮者への支援やセーフティネットの拡充、マイノリティの人権擁護に尽力します。動物愛護にも引き続き取り組んで参ります。

中町けい(45) 市民クラブ



謹んで新春のお慶びを申し上げます。物価高や電気・ガス・ガソリンなどのエネルギー高騰の中において、市民の命を守り暮らしに寄り添っていく所存です。また皆様の身近な困りごとや地域課題の解決に向けて、誰もが安心して暮らせる街づくりに一層取り組めます。

つちや正順(42) 市民クラブ



謹んで新春のお慶びを申し上げます。物価高騰による厳しい市民生活が続いています。「政治の目的は、人の命と生活を守ること」今こそ、子ども、お年寄り、障がいのある方をはじめ、市民の「命」と「生活」を守り抜く決意で取り組まなければなりません。素志貫徹、精進いたします。

つかこしたかのり(45) 市川維新の会



謹んで新年のお慶びを申し上げます。すべての市民の皆様が輝くことのできる新しい時代の到来に向けて、誰ひとり取り残すことのない社会づくりに全力で取り組みますことをお誓い致します。末筆ながら皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

加藤圭一(39) 自由民主の会



明けましておめでとうございます。昨年も物価の上昇が続ぎ、不安が高まっています。また、激甚化する自然災害に対する備えも必要です。しっかりと対策を講じて、皆様の生活をしっかりと支えたいと思います。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

浅野さち(62) 公明党



新春のお慶びを申し上げます。妊娠・出産子育ての包括的な支援の拡充、介護予防と健康寿命の延伸、水害対策、福祉施策など本年も地域を歩き皆様のお声を伺い安心・安全な暮らしを守る為に様々な課題解決に向け誠心誠意取り組んで参ります。本年も宜しくお願い申し上げます。

久保川隆志(52) 公明党



謹んで新春のお慶びを申し上げます。近年の激甚化・頻発化する自然災害に対し、市民の命を守る防災・減災対策と支援強化に取り組んで参ります。更に、誰もが安心して生きがいを持った「幸福社会」の実現と「安心して子どもを産み育てられる」環境づくりに全力で取り組んで参ります。

西村 敦(60) 公明党



謹んで新春のお慶びを申し上げます。新型コロナウイルスがら類に移行した街に活気が戻ってきた。皆さまが元気に快適に暮らせるよう頑張っています。子育て世代の支援を推進するとともに、災害に強い安全安心な街づくりに全力で取り組んでまいります。本年もよろしくお願い致します。

中村よしお(51) 公明党



謹賀新年。コロナ禍収束後、市川市制施行90年を迎える本年を、本市が活気を取り戻し、発展する節目の年にしたい。防犯、不登校児童生徒支援、そして博物館・動物園の再整備やスポーツ団体支援により自治体ブランディングに取り組む「住みたい街いちかわ」を目指して頑張ります。

大久保たかし (45) 創生市川



昨年は、急激なインフレが起こりましたが、コロナ禍を脱却し市内各地でイベントことなど賑わいが戻ってきたように感じました。

引き続き議員として、市があらゆる施策を講じ市民の幸福を追求するよう監視提案してまいりたいと考えております。

にしむた勲 (59) 市民クラブ



旧年中はたいへんお世話になりました。物価高や内外情勢の緊迫化など厳しい環境ですが、本年が少しでも良い年となるよう願っております。

私も市川市に住みよい街となるため、汗をかき知恵を絞ってまいります。引き続き変わらぬご指導をどうかよろしくお願いいたします。

青山ひろかず (73) 清風いちかわ



謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年は千葉県でも線状降水帯による豪雨等の自然災害や強盗事件等の犯罪が起きました。このような中、一層の防災対策が必要であります。一方お祭り等が再開し、街が活気をとり戻してきました。私は、安心安全な街づくりのため努めてまいります。

稲葉健二 (66) 創生市川



あけましておめでとうございます。コロナへの対応が変わり、社会が日常生活を取り戻しつつありますが、決して油断をせずにコロナやインフルエンザ、带状疱疹ワクチン助成などもしっかりと前に進める施策を提言してまいります。「任んで良かった市川市づくり」を引き続き頑張ります。

越川雅史 (50) 無所属の会



昨年は「宮田小建て替え」や「菅野駅前1タリ1整備」を中心に、地域の声が反映されるよう調整に奔走しました。結果、宮田小は2年前倒しが決まり、他の小中学校の建て替えも大きく前進するほか、菅野駅周辺にも緑豊かな閑静な住宅街が復活します。本年も引き続き全力で働きます！

加藤武央 (69) 創生市川



あけましておめでとうございます。本年は北部地区の仮称北市川駅整備や国分地区の特養老人施設開所と国府台野球場開設問題。更には市川駅南側の京葉ガス工場跡地の開発事業があります。私は市民が市政の主役を第一義に「逞しい街市川市」を目指し、全力で市政に邁進してまいります。

石原たかゆき (66) 創生市川



謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年も初心を忘れることなく「全ての子どもに配慮する教育」「誰もがスポーツを楽しめる街づくり」「安心していきいきと暮らせる社会福祉の充実」の実現と、サッカー団体が待ち望む人工芝サッカー施設の新設に向け、全力で取り組んで参ります。

石崎ひでゆき (54) 市民クラブ



謹んで新春のお慶びを申し上げます。8年ぶりに議会に復帰をさせていただきました。充電期間中の経験を活かし、生活者、働く者の代弁者として、市民生活の向上を目指し全力で課題解決に取り組んでまいります。新しい年が、皆様にとって素晴らしい年になることを祈念申し上げます。

石原みさ子 (60) 清風いちかわ



明けましておめでとうございます。コロナがら類へ移行し、自粛されていた市民活動が力強く活発に動き出しました。本年も安心・安全を柱に、子ども達の学びの環境整備や女性・高齢者・障がい者の居場所作りを取り組み、自治会、商店会、スポーツ、文化芸術活動を守り支援して参ります。

小泉文人 (50) 創生市川



「謹賀新年」謹んで新春の祝詞を申し上げます。市川市は今年「市制施行90周年」を迎えます！本年も市民の「声」を「力」に変えて、「リアル」な政治を推し進めて参ります。昨年同様、ご指導をお願い致します。

中山幸紀 (73) 自由民主の会



市制施行90周年。謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年は小中学校給食の完全無償化、高齢者の移動手段バス・タクシーチケット75の補助事業等実現。市民の皆さまが生活の向上を実感できる身近な政策・施策等に積極的に取り組んで参ります。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

岩井清郎 (77) 創生市川



「市川市ってどんな街」と問われた時、私は「緑豊かな・歴史を大切に文化を想う街」と答えています。下総の国府が置かれ、また万葉集に「真間の手児奈」が詠まれている市川市の歴史を大切に参りましよう。市川市ゆかりの文化人は、この街の財産です。私達の誇りを未来に向けて。

清水みな子 (66) 日本共産党



昨年ほど、世界中で気候危機を感じた年はありません。35度を超える日が続くなど想像もしていませんでした。市独自の熱中症対策が必要なことは、議会質問でも取り上げました。子育て支援だけでなく、高齢者支援にも力を入れて、もっともっと住みやすい市川市をめざしてガンバリます。

堀内しんご (60) 市川維新の会



謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年はコロナ感染症が、5類となり多くの市民が様々な活動を再開し、夏まつり、花火大会など楽しんでる姿に穏やかな幸せを感じました。制約の日々を過ごし日常の有難さを実感しています。市民の穏やかな日々を願い、年頭のご挨拶といたします。

宮本均 (64) 公明党



謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年は学校給食費の無償化、子ども医療費の助成拡大、保育料第2子以降無償化など、子育て施策を拡充しました。今年は市制施行90周年の節目を迎えます。中核市を目指すべく福祉の増進と安心して暮らせる地域づくりに全力を尽くしてまいります。

石原よしのり (63) 市民の力



新年おめでとうございます。田中市政の発足とともに給食費無償化や子ども食堂支援などに取り組み実現してきましたが、今年は待ったなしの気候変動・地球温暖化対策に力を入れていきます。次の世代にツケを回さないことが私たち大人の責任だと心して活動してまいります。

松永鉄兵 (49) 清風いちかわ



新年おめでとうございます。10年、20年後の未来を見据え、次世代に引き継ぐ新しい「市川」に向け、今年も市政の改革を進めてまいります。住んで良かった、住みたいと思える、オープンイノベーションの街「市川」を目指してがんばります。本年もよろしくお願いいたします。

廣田徳子 (62) 日本共産党



新年のお慶びを申し上げます。昨年は、4年ぶりに市川の花火大会や地域のお祭りなどが再開され賑わいが戻り、私も大変うれしく思いました。しかし物価高騰で厳しい中、新年を迎えられた方も多いことでしょう。市民の皆様におかれましては、平和で明るい1年であることを祈念いたします。

細田伸一 (58) 自由民主の会



明けましておめでとうございます。令和6年は辰年、日本独自の紀元である皇紀は二六八四年になり、市川市においても市制施行九十周年の節目にあたります。これからも誰もが健康に安心して暮らせるまちづくりを全力で取り組んでまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

大場 諭 (67) 公明党



一人一人のどのような時にも尊厳ある人生を輝かせていけるよう、心から祈ります。そして、相手を思いやり笑顔と希望に満ちた対話の花に、この美しい地域と社会を包みながら、次代へ、新たな決意の一步を踏み出しゆくことを、願うものであります。

増田好秀 (47) 無所属の会



抱負は「自殺者0人の市川市の実現」です。誰も自殺に追い詰められない社会。それはきっと、自殺とは無関係と思っているひとりひとりと、とりとつても生きていて心地の良い社会です。今年も、駅頭等で「ひとり自殺撲滅キャンペーン」を続けます。みなさんが素敵な一年を過ごせますように。

竹内清海 (73) 清風いちかわ



謹んで新春のお慶びを申し上げます。市民ニーズの多様化、年々激甚化する災害への備え、先の見えぬ少子高齢化問題の対応等、地方議員の果たす役割は益々重要と認識しております。本年も皆様のご意見・ご要望の把握に努め「安心・安全な街」市川の実現に向け全力で取り組んでまいります。

議員は、お祭りへの寸志、スポーツ大会への差し入れ、近所へのお祝いなどの寄附をすることや、年賀状等の時候のあいさつ状（答礼のための自筆によるものを除く）を出すことが公職選挙法で禁止されています。また、議員に対する寄附の勧誘・要求も禁止されています。

議員の寄附や年賀状は公職選挙法で禁止されています。

～市川市が市制施行90周年を迎えるに 当たり、この10年に目を向けて～

令和元年
31年

30年

29年

28年

27年

平成26年

市川市のシンボルマークを作成
市制施行80周年を迎え、記念式典を開催
市川市立初の小中一貫校「塩浜学園」が開校
東山魁夷記念館が開館10周年、
来館者30万人を達成
塩浜学園が県内初の義務教育学校となる
市川市の人口が48万人を突破
市川市バスポートセンターがオープン
都市計画道路3・4・18号（浦安鎌ヶ谷線）
が全線開通
全日警ホール（八幡市民会館）がオープン
仮本庁舎（現在の第2庁舎）が完成。仮本庁舎
での業務を開始
動植物園が開園30周年を迎える
J・COM北市川スポーツパーク
（北市川運動公園）がオープン
道の駅いちかわがオープン
東京外かく環状道路千葉区間が開通
行徳ふれあい伝承館がオープン
妙典橋が開通
市川市の人口が49万人を突破

令和2年

3年

4年

5年

市川市のあゆみ

平成28年11月
都市計画道路3・4・18号（浦安鎌ヶ谷線）
が全線開通しました。
（写真：開通式の様子）



平成29年3月
八幡に全日警ホール（八幡市民会館）が
オープンしました。
（写真：全日警ホール）



平成29年5月
南八幡に仮本庁舎が完
成し、業務を開始しま
した。その後、令和3
年1月に第1庁舎の全
面供用を開始し、仮本
庁舎の名称を「第2庁
舎」に変更しました。
（写真：現在の第2庁舎）



平成30年6月
東京外かく環状道路千
葉区間が開通しまし
た。
（写真：開通式の様子）



令和2年8月
第1庁舎が完成し、一
部で供用を開始しまし
た。その後、令和3年
1月に全面供用を開始
しました。
（写真：第1庁舎）



令和4年11月
ぴあぱーく妙典の公園
の一部がオープンしま
した。その後、令和5
年7月にはカフェ・パ
ーベキュー施設もオー
プンしました。
（右の写真：ぴあぱ
ーく妙典の公園の様子）





（上の写真：ぴあぱーく
妙典のカフェの様子）

○令和6年定例会開会予定日○

2月定例会	2月14日(水)
6月定例会	6月7日(金)
9月定例会	9月6日(金)
12月定例会	11月29日(金)

※上記は予定であり、事情により変更される
場合があります。